

上田市(長野県):上田電鉄別所線

地方民鉄への地域支援による再生

人口	163,651 人	モード	鉄軌道
面積	552.00 km ²	法令	—
人口 密度	296.47 人/km ²	運営 主体	上田電鉄



■ 取組の背景

地域と交通の状況

【公共交通の利用者減少】【事業者から廃止の申し出】

- 上田電鉄(旧上田交通)別所線は、長野県の中心に位置する上田市と別所温泉を結ぶ路線長 11.6km の地方鉄道である。JR 長野新幹線上田駅からの温泉利用客の交通手段や、地域の生活交通としての機能を持つが、年々輸送人員は減少していた。
- 平成 14 年に国土交通省が実施した「安全性緊急評価・対策事業」により、別所線では今後 10 年間に約 15 億円の安全対策の設備投資が必要であるという調査結果が出された。このため当時の上田交通は、上田市の財政支援が得られなければ別所線の廃止も検討しなければならない旨を公表した。

活用メニュー(制度・協議会等)

【近代化補助】

- 上田市では平成 15 年 6 月に「別所線存続緊急対策本部」を設け、別所線を存続させることを基本方針として確認し、支援策の検討を開始した。
- 鉄道軌道近代化設備費補助制度を活用し、国と県の補助に加えて、上田市が安全対策にかかる費用を積極的に負担することとした。

■ 実現したサービス

取組み内容

- 上田電鉄および地域の支援により以下のような取組みが行われている。
 - 袴姿の駅長配置：歴史ある別所温泉と趣きある駅舎に合わせ、大正浪漫を感じさせる着物と袴姿の女性駅長を別所温泉駅に配置している。
 - 車内での駅長のハーモニカ演奏：上田駅長が業務の合間に、別所線のイメージアップと利用客に喜んでもらうことを目的に、電車内でハーモニカを演奏している。
 - まるまどまつり：年に数回、電車の車庫において地域の住民と鉄道ファンへのサービスを実施。丸い形の窓をした電車がかつて運転されていたことにちなみ、別所線の特徴と位置づけ「まるまどまつり」と称している。
 - ボランティア駅清掃：ボランティアが別所温泉駅および沿線各駅の清掃後、別所温泉駅の植栽を実施。
 - 別所線まるまど電車貸切ライブ：ボサノバ演奏グループによる車内ライブを上田～下之郷間に貸切列車を運転して実施。下之郷駅到着後は、引込み線で引続き車内演奏を行う。
 - すず虫列車：すず虫を籠に入れて 100 個を電車の中で乗客に無料プレゼント。
 - サンタ列車：社員がサンタクロースに扮して、電車内で子供にぬいぐるみとお菓子を配布。
 - シニア・ワーク・プログラム「観光ガイド講習」：定年退職後に新たな技能や知識を身につけて、再就職や就業に繋がたいと考える人を対象に、別所線車内で観光ガイド講習を実施した。講師を上田駅長が務めた。
 - 地元支援者の活動：駅長と一緒に車内でハーモニカの演奏、腹話術等を行い、利用者に楽しんでもらうトレーニングパフォーマンス等地元支援者によるイベントが恒例となっている。また、支援活動を盛り上げるための CD や絵本を作成している。

■ 効果と負担

効果

【利用者数の増加】

- ・ 別所線の輸送人員は平成 18 年度、10 年ぶりに増加に転じ 123 万 8 千人となった。

負担

【市町村負担】【都道府県負担】【国負担】

- ・ 近代化補助を活用し、国、県、市による設備投資への補助が行われている。

表. 別所線の設備投資に対する補助金額

(単位：千円)

年度	国	長野県	上田市	合計
平成 16 年度	13,400	6,700	103,183	123,283
平成 17 年度	21,592	10,795	95,606	101,633
平成 18 年度	20,172	10,086	95,606	125,864

出典：上田電鉄資料

■ プロセスと調整

地域との連携

【プロセス：対住民】

- ・ 「別所線電車存続期成同盟会」、「別所線の存続を求める市民の会」、「別所線の将来を考える会」、「ガンバレ別所線の会」、「別所線ガイドの会」、「別所線沿線自治会」等、別所線を支持する市民団体がいくつも存在する。
- ・ このうち「別所線電車存続期成同盟会」は自治会や観光協会といった地域団体により組織され、駅に無料レンタサイクルを設置したり、さまざまなイベントに対して協力を行っているほか、自治会回数券の販売斡旋を行っている。
- ・ 上田市が上田電鉄への支援検討を始めた時期は、廃線の危機に直面した地方鉄道に対して地元が積極的な支援を行う例はそれほど見られなかった。しかし上記の各種市民組織の後押しもあり、別所温泉へのアクセスルートや地域の生活路線として別所線を維持していこうとする機運が高まっていった。

■ 創意工夫・知見・教訓

観光地アクセスルートとしての鉄道利用促進

【創意工夫：サービスの工夫】

- ・ 観光地へのアクセスルートという特徴を生かして、旅行者に喜んでもらう取組みとして、袴姿の駅員配置や車内でのハーモニカ演奏等話題づくりを積極的に行っている。
- ・ また観光協会の取組みにより、別所温泉宿泊者に対して別所線の利用を推奨している。
- ・ このように、沿線住民が利用するだけでなく、市外からの来訪者も含めて鉄道の利用者を増やすことによって別所線を維持していこうとする取組みが行われている。

■ 連絡先、参考 URL 等

連絡先：上田市地域交通政策課 電話 0268-22-4100
上田電鉄 電話 0268-39-7117

参考 URL：別所線 <http://www.ukg.co.jp/tetudotop.htm>

■ 資料編



図. 袴姿の駅長



図. 車内での駅長のハーモニカ演奏

■資料編



図. パークアンドライド駐車場（大学前駅）